

2025/10/20（月）

朝の礼拝

聖書 レビ記 19 章 9, 10 節（旧約聖書 179 頁）

土地の実りを刈り入れる場合、あなたがたは畑の隅まで刈り尽くしてはならない。刈り入れの落ち穂を拾い集めてはならない。ぶどう畑の実を摘み尽くしてはならない。ぶどう畑に落ちた実を拾い集めてはならない。貧しい人や寄留者のために残しなさい。私は主、あなたがたの神である。

Priceless

皆さんは Time is money. という言葉をご存じですか。まだアメリカ合衆国が建国される前、ある政治家が残した言葉だと言われています。日本語では「時は金なり」と言って使います。一般にわたしたちが「時間を無駄にしない」「怠けない」と戒める時に聞きます。

今のタイパ、コスパの元祖のようなものです。産業革命から資本主義が世界に広がり始めた時代です。ちなみに「障害者」という言葉もその頃に生まれました。しかし Time is money. の本来の意味は「(神の与える) チャンス、タイミング、時」という意味です。

わたしたちは豊かで、余裕ができて、欲望は増すばかりです。失うことを恐れ、必要以上に欲しくなり独占してしまいます。わたしたちの社会を注意深く見るとよくわかります。しかし Time is money. の本来の意味から考えれば、それは全く逆です。神が与えるチャンスとは「分かち合う時」です。

ようやく秋になりました。昔、北半球では冬を迎える頃が一年の終わりでした。長い冬はほとんど収穫がありませんでした。共に春を迎えるために、収穫を分かち合って厳しい冬を越えていました。Time、時間、人生、人の命はお金に換算できない、分かち合う Priceless な世界なのです。

(しばらく黙祷しましょう)

慈しみ深い主よ、秋の豊かな実りの時を迎えました。今週は全校修養会を迎えます。日頃の学びをふり返る恵みの時です。また衣替えの日も少しずつ近づいてきました。高校三年生の皆さんは夏服と共に過ごす時もわずかです。どうか英和生として選ばれ、互いに祈り、慰め、励まし合う機会を与えられてきた幸いを感謝する時としてください。また先週は戦禍にあるウクライナの選手の体験を聞かせていただきました。ウクライナ、パレスチナのガザの子どもたちを覚えて祈ります。どうかわたしたちがますます平和の器として用いられますように導いてください。また心身に苦しみを覚える家族、友人を覚えて祈ります。どうかその艱難を耐え、御心ならばひと時でも早く回復の時を与え、共に喜びと感謝を献げることができるよう導いてください。どうか今日一日も、すべてをあなたに委ね、よき学びのうちに過ごさせてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン